

平成30年度 横浜国立大学校友会事業活動計画

1. 入学時（1年次対象）の事業（新入生向け）【4,010千円】

新入生の校友会への入会を促進し、入学直後の学生が大学生活にスムーズに溶け込み、有意義な大学生活を送るための支援を行うため、以下の事業を実施・支援する。

○まなび座

- ・キャリア教育支援の一環として、1年生（前期）に社会人基礎力養成講座「まなび座プロジェクト」（主体的に考え取り組む姿勢を育成）。卒業生講師派遣で支援
市村光之准教授（高大接続・全学教育推進センター）が担当

○学事暦カレンダー（配布用）

- ・平成30年4月入学生会費納入者と2～4生の会費納入者向けの学事暦カレンダーを作成（おもに保護者向け）。

○案内パンフレット

- ・大学からの入学手続き案内に校友会・同窓会案内パンフレットなど各同窓会案内と同封
*会費納入者には「会費納入礼状+会員証」送付

○新入生懇親横浜港クルーズ乗船会

- ・校友会・各同窓会合同企画イベントにおける校友会負担分
- ・5月28（月）に実施。最大200名乗船見込み。

○ノベルティー

- ・平成30年4月入学の新規会費納入者用記念品作成経費

○新入生歓迎会

- ・4月18日（水）18:00開催
- ・第一食堂（れんが館）で軽食およびソフトドリンクでの会を企画

目的：校友会の認知度向上、新会員に年間活動を紹介し参加促進を図る。

例えば、校友会行事写真等で紹介。YACなどコンテスト説明コーナーや、学生生活全般の相談コーナー等を設けたり、音楽系のサークルの協力など得て、楽しい雰囲気、先輩学生会員や若手同窓生会員との交流で気軽に今後の交流のきっかけづくりの雰囲気を演出

★新入学生会費徴収事務手数料、入学手続き郵送料

平成30年度一般入試の合格者から、入学時手続きと一緒に諸経費（学研災・TOFEL・校友会費・同窓会費）を納入する方式に改めた。校友会負担郵送料及び入金処理・仕訳手数料

○その他

- ・入学式直後に保護者同席の場で、校友会会長から挨拶・校友会主旨説明

2. 広報活動事業【2,497千円】

校友会の活動を広く広報するとともに、会費納入者数の拡充を目指し、以下の事業を実施する。

○会報誌印刷費

「横浜国立大学校友会会報誌」を発行し、校友会の活動や横浜国立大学の動向などについて情報提供を行う。また、活躍している卒業生や在校生の紹介をとおして、会員相互の絆を深める。

○会報誌通信・運搬費（会員加入促進活動）

校友会報誌送付。8月末に今年度事業途中報告と今年度事業計画を保護者に報告（会費納入者・入学生未納者を含む）。

○学内・学外広報費

YNUのブランドアップを目指し、同窓生や現役学生・教員の活躍等を紹介するチラシ等を作成する。

○ホームページ更新作業費

- ・随時情報発信を行い、校友会の認知、関心を高めていく。
- ・Facebook ページ運営経費：ページ用有料素材費等
- ・校友会業務用情報基盤：G Suite Basic 25 ライセンス（12ヶ月分）およびドメイン維持費

○会員加入促進費

- ・会費未納者への会報誌・加入申込書等郵送費ほか

3. 学生活動の支援事業【3,506千円】

全学生を対象に、キャリア教育支援や大学生活を彩る様々なイベントを支援し、校友会の存在意義や同窓生とのネットワーク構築の大切さを実感して貰うため、以下の事業を実施・支援する。

○校友会による全学部共通科目支援プロジェクト

- ・コンテスト支援
- ・学生が考える実践型教育を支援し、優秀な取り組みに賞金を授与する。

○講演会 外部講師招へい講演会

5学部が校友会と共催して講演会を実施（教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部）
テーマ・講師は学部が主体で検討、講師謝金の支援

○グローバル化と日本人（異文化中心）

- ・キャリア教育支援の一環として、2年生以上を対象に実施（2単位）。講師謝金を支援
- ・主担当：市村光之准教授（高大接続・全学教育推進センター）

○グローバルビジネス実践講座（ビジネス中心）

キャリア教育支援の一環として、全学部の2年生以上を対象に実施（2単位）。講師謝金を支援
・各種業種の海外勤務者からの体験談をベースに、国の制度や国民性等も含めて実践的な知識を提供。一部、英語での授業も取り入れる。

○インターナショナルウィーク支援

本学の学生に海外留学に興味を持ってもらい、派遣者数を増やすための取り組み。国際戦略推進機構が中心になって開催する留学体験者や本学に交換留学してきている学生からの体験談等、様々なイベント・交流会を支援

○アプリコンテスト

- ・校友会（主催）が情報基盤センターの協力を得て実施
- ・学生からアプリの公募を行い、応募の中から開発部門賞、企画部門賞、ハードウェア部門賞等を授与する。
- ・コンテストの賞金、コンテスト会場費、審査委員への謝金、運営費等を支援

○部活動支援コンテスト

大学公認の部活動表彰及び支援を行う。横国Dayにおいて1位～3位及び特別賞として賞金を贈呈

○部活動激励会

4月16日(月)18:00開催。

第一食堂(れんが館)で軽食およびソフトドリンクでの会を企画

○就職支援活動

- ・大学、校友会、同窓会共催で模擬面接会を開催
- ・会場：教育文化ホール 面接官：60名 参加人員：100名を予定

4. 全会員対象の事業【2,195千円】

YNU同窓生・在学生の横断的活動を支援し、オールYNUとしての一体感を増していくことをめざし、以下の事業を実施・支援する。

○横国Day事業

H29年度から大学主催。校友会・同窓会は共催で開催。校友会では事業経費も支援

平成30年度開催日：9月29日(土)

○学生・OB/OGの交流会

- ・年1回の開催を予定。
- ・在学生(留学生を含む)に対し、卒業して間もない先輩から、学生生活や就職活動、卒業後の活動等、生きた声を聞ける機会を提供し、相互交流を図る。

○地域・職域校友会

地方で開催される同窓会等に校友会から参加する際の旅費等を支援

○海外同窓会

海外で開催される同窓会に校友会からも参加したり、運営費の支援等を行う。

○IT産業交流会

平成29年度は交流だけでなく講演会等勉強会を兼ねて開催

- ・IT産業への就職を志望する在学生とIT産業に携わる卒業生との交流を通じて、キャリア支援を行う。

5. 大学支援事業【1,500千円】

○YNU横浜経営者の会

神奈川を中心とした経営基盤を持つ企業の経営者とYUNU学長、校友会会長等による勉強会(年2回開催)

- ・YNUにおける各分野の最先端の研究成果の提供
- ・研究者と企業とのコラボレーションの確立
- ・学生の就職支援活動として模擬面接会面接官として10社参加(平成30年2月17日)

6. 管理費【2,200 千円】

校友会活動の運営のために必要な経費

○事業付随費 事務局諸経費

・会議費、通信費、消耗品費、職員交通費、費、支払手数料、各種委員会経費等

○会員管理費 会員管理システムランニング費用

・会員システム、Web サイトにおける寄附金納入サービスシステム等

7. 予備費【1,500 千円】

(参考) 第 1 回 YNU 横浜 経営者の会 支出経費

第 2 回開催日からは「5. 組織基盤事業」として経費を計上